

# SAT だより

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

No. 53

発行 (財)東京都スキー連盟

〒102-0083 千代田区麹町4-5

第6麹町ビル551号

TEL (3262)2491(代)

発行日 H15.12.10発行

編集 SAT編集委員会

印刷 水戸屋紙工株式会社



30年の歴史を描く

安全のシュプール。

昭和49年、菅平高原スキー場で最初の都連公式行事を行ってから今年で30周年。  
その間 今日まで、公認スキー場第1号として、  
伝統に培われた安全への配慮により皆様をお迎えしてまいりました。

その30年のおつきあいへの感謝の気持ちを より確かな「安全」という形にして、  
さらに快適で、思い出多いスキーライフを  
これからも永遠に、ご提供していきたいと願っています。

菅平高原

安全が創る白い架け橋

1974—2004 30年、さらに先の時代へ

菅平高原観光協会・菅平旅客索道協会・菅平高原旅館組合  
<http://sugadaira.com> E-mail [info@sugadaira.com](mailto:info@sugadaira.com)  
TEL.0268-74-2003 FAX.0268-74-2353

車山高原スキー場  
12/6(土) OPEN!

# 青い風の休日。 車山高原



小学生未満のお子様は  
シーズン中リフト無料!!

毎日の積雪情報や道路状況、ゲレンデの状況が一目でわかり、  
お得な宿泊パックまで内容盛りだくさん。

<http://www.kurumayama.com/>

モードでもご覧いただけます。移動途中でも積雪情報をチェック!

<http://www.kurumayama.com/i/>

交通のご案内●中央高速・豊田IC(50分)●上信越高速・佐久IC(60分)車山  
●新雪(中央東線特急2時間20分)茅野(バス60分タクシー40分)車山  
●大宮(新幹線1時間)名古屋(中央西線)茅野(バス60分タクシー40分)車山  
●JR茅野駅より車山高原行路線バス●東京(長野新幹線1時間)佐久平(バス60分)車山



## 2003-2004 車山高原スキー場イベントカレンダー

### 2003 12月

- 6(土) スキー場オープン
- 6(土)~7(日) オープニングキャンペーン
- 6(土)~19(金) 初滑り料金
- 15(月) 第18回ニュージールランド航空杯車山GSL
- 20(土)~24(木) クリスマスキャンペーン
- 21(日) スキーこどもの日
- 23(火) 9チャンネルカップ 1st
- 31(水) オールナイト

### 2004 1月

- 1(木) 御来光ツアー
- 1(木)~3(土) ニューイヤークャンペーン
- 17(土) 9チャンネルカップ 2nd
- 18(日) スキーこどもの日

### 2004 2月

- 14(土) 9チャンネルカップ 3rd
- 15(日) スキーこどもの日

### 2004 3月

- 5(金) 9チャンネルカップ決勝
- 7(日) ロシニョールカップ2004
- 14(日) FM長野 Let's go スノーハイキング
- 20(土)~28(日) 春休み親子キャンペーン
- 21(日) スキーこどもの日

- 8(月)~ 春スキー料金
- 毎週日曜日 スノーシューツアー

### 2004 4月

- 4(日) スキー場クローズ



信州ビーナスライン  
**車山高原**  
**SKYPARK**

信州総合開発観光株式会社

〒391-0301 長野県茅野市ビーナスライン車山高原 ☎0266-68-2626

<http://www.kurumayama.com/>



## 会長挨拶

会長 谷 雅 雄

財団法人東京都スキー連盟では、平成14年7月の評議員会において平成15年度(前年度)に予算・事業計画(新規事業を考え実施することを含む)のご承認をいただき、新規事業を考え実施すべく検討を重ねましたが、残念ながら実施案が見出せず実現が出来ませんでした。

平成15年7月の評議員会において、平成16年度(本年度)も前年度に引き続き、新規事業を考え実施することを含む事業計画・予算のご承認をいただきました。

理事会は評議員会で承認を受け、16年度の動き出しと共に新規事業について検討・審議を行ない、二つの新規事業を決定し承認いたしました。

一つ目は、「トリノオリンピックの強化のための補助として全日本スキー連盟ナショナルチーム技術系に寄付すること」、二つ目は、「SAJ公認のマスターズスラローム競技会を日本で初めて開催すること」です。

新規事業決定に至る経緯を書き記します。(会議録、SAT便り原稿等から抜粋)

平成13年9月開催の評議員会の会長挨拶には、『これからのスキー連盟は、スキー技術の普及・強化だけではなく、日本のスポーツ団体としてのあり方と方向性を見出す事が将来に向けて大切なことです。』と記しました。

平成13年11月に行われた65周年記念式典・祝賀会の会長挨拶、平成13年12月発行のSAT便りの会長挨拶には、『本連盟は、日本のスキー界に誇る連盟組織であり、責任ある組織として運営を心がけなければならない』、『日本のスポーツ団体としてのあり方と方向性を見出す事が将来に向けて大切な事』と発表いたしました。

平成14年5月開催の代表委員会における会長挨拶では、『・・・大きな組織と言われているスキー連盟を、スキーというスポーツの社会的認知度、東京都スキー連盟というものの社会的認知度、また、社会に貢献するもの、文化に貢献するというものをそろそろ考えていかなければ、ただ単に競技連盟であったり、資格維持、資格取得団体であったりだけになってしまうのではないかとということ・・・、連盟そのもののステータスなり地位向上、また社会的認知度を上げていくことによって、将来の(財)東京都スキー連盟の位置づけというものの社会的な中の位置づけが加わってくるのではないかと。そろそろ、それらのことを考え始めようではないかとということテーマとして提案して、検討されるようお願いしております。』とお話しいたしました。

平成14年7月発行のSAT便りでは、『これからの予算、事業計画、事業執行においては当該年度だけではなく、将来の世代の連盟を考える事が必要だと思います。大きな組織と言われている本連盟の社会的な認知度を上げ、スキー連盟としての社会的な位置づけを向上させることは、社会、文化に貢献することも、これから考えて執行していかなければならない必要なことではないでしょうか・・・』と記しました。

平成14年7月開催の評議員会の会長挨拶では、『・・・、日本で1番、2番と言われる連盟が、文化的なことを含めてどのような形で社会貢献、またスポーツ団体としての社会的な認知度をどう上げていくか、そしてこの(財)東京都スキー連盟の価値をあげていくかということ、そろそろ皆さんが考えていただけないと、我々執行者も次期執行部の方たちも含めて考えていかないと、いつまでたっても過去と今と(財)東京都スキー連盟、やっていることは変わらないじゃないか、事業執行だけじゃないかということになってしまいます。

皆さん2万余の会員がいて、日本で大きな組織と言われるのであれば、いろいろな形を検討して、それらに貢献する結果、認知度を上げる、社会的に認められる。また、スキーがメジャーなスポーツになっていくという方向性を、少しでも連盟としては考えていかなきゃならないというように私は考えております。

そして皆さんにも、細かなことよりも連盟全体、スキースポーツというものをそのような方向に考えてい



ただいてメジャーなものになっていけば、結果として加盟団体の皆さん、またその中にいらっしゃる会員の皆さんの価値も認知される度合いも上がってくると思います。それらに向けて、連盟が将来考えていくことが必要じゃないかと考えております。』とお話いたしました。

平成14年9月開催の評議員会の会長挨拶文と、平成14年12月発行のSAT便りでは、『……、スキー連盟は、総務、教育、競技の三つを統括していることで、権威、財政、執行、信用、その他などにより成り立っているもので、各々が独自にスキー連盟として成り立つものではないとの認識で、これからも連盟の将来を考え、事業運営していく所存です。』と記しました。

☆☆☆☆☆☆☆☆

本連盟が、平成6年来の忌まわしい不幸な出来事に遭ってから10年目のシーズンを迎えようとしています。

また、平成11年度には、予算執行を管理しなければならない複数の理事の管理能力問題から発生した、財政問題を克服した今、それら過去の忌まわしい出来事を払拭し、リニューアルした東京都スキー連盟として、対外的にもアピールと情報発信することができればと考えました。

新規事業については、平成14年7月の評議員会において説明し、また15年7月の評議員会においても継続する旨説明し承認されております。

日本で一・二といわれる（財）東京都スキー連盟として、先ずはスキー界で良い意味での知名度及び認知度の向上、スキー界に対する貢献、スキー界の活性化などに新規事業が活かされること。

直接ではなくても間接的にでも、ものや形ではなくても心の問題としても、いろいろな意味で会員に還元されること。

結果として、本連盟が日本のスキー界、社会に対しアピールとPRができることなどを考えました。

現在のスキー界の厳しい状況から脱するためには、スキースポーツをメジャーにすることが必要であるとも考えます。ウインタースポーツの雄であることには間違いのないものの、全てのスポーツの中では季節性と、競技場などで行われるスポーツと違い自然環境の中で行われるスポーツであり、年間を通じてアピールすることが難しいことなどがメジャーになりきれない理由の一つであるとも考えられます。

しかしながら、シーズンスポーツという条件下でもスキーをメジャーに、社会に注目させ続けていくためには、やはりアルペンスキーの活性化が重要なファクターとなると考えられます。

社会に対して強力なアピールを続けるには、マスメディアに取り上げられることが必要であり、それにはやはり、オリンピック、世界選手権、ワールドカップなどでアルペン種目において良い結果を出し続けることが必要であると考えられます。

ジャンプ、クロスカントリー種目がいくら良い成績を上げて、一般スキーヤーの意欲が向上し、スキーヤーが増えることはなく、スポーツニュースの一部でしかないことは、昨今のスキー界の状況を判断すればわかることである。

ブームが起きるには、様々な環境、刺激と状況が設定されるかにかかってくると思います。その環境、刺激及び状況設定に対し、本連盟が協力、支援することでスキー界に対して少しでもできることがあるならば、現在と将来の会員に、直接的には僅かばかりの還元しかなくても、間接的にはその行動を興すことができる連盟に属しているという名誉と誇りだけであっても、その大義を持つ連盟の会員であるということには些かも変わりのないところです。

やはり、スポーツも他のことと同様に、見て、聞いて、やってみて初めてその良さを実感し分かるものです。

見て聞くという刺激を受けて事を始めるには、スキー界が現在置かれている環境ではあまりにも刺激としては少なく弱く、冬の到来と降雪情報だけでは多くの人々をスキーへ誘うことにはならないでしょう。

では何故、競技スキーへの支援なのかとの疑問があるかとも考えます。

それでは、準指導員検定、指導員検定、指導員研修会、スキー技術選、デモンストレーター選考会及びインターシーがスキー雑誌以外のマスメディアに取り上げられた実績は？ということを見れば、その効果を期

待するには疑問符がつくことは容易に考えられます。

平成15年11月1日「'03~04TEAM JAPAN TAKE OFF」の記者発表の席上、マスコミ、関係者及び一般の人達、約1000人の前において、(財)全日本スキー連盟専務理事丸山庄司氏に目録を手渡し、本連盟の寄付した趣旨を約7分間に渡りお話しさせていただきました。

平成15年11月15日開催された(財)全日本スキー連盟の評議員会において、専務理事丸山庄司氏の一般報告の中で本連盟に対し感謝の意を報告され、本連盟の支援の意義について46道府県スキー連盟の評議員と関係者の前で話すことを許されました。

本連盟が10年前に起こした不幸な出来事により(財)全日本スキー連盟及び46道府県スキー連盟に迷惑をかけたことを改めてお詫びし、その後これだけの考えを持ってスキー界に取り組めるようになったこと、またスキー振興と活性化に対する考え方を持っていること、スキースポーツに対する支援・応援のあり方を46道府県スキー連盟と関係者に問いかけ、本連盟がスキー連盟・スポーツ団体として考えていることなどを話し、今までの東京都スキー連盟とは良い意味で変わったとのアピールと情報発信することができたものと考えています。

新規事業は、本連盟の先を見て将来に渡り、本連盟が(財)全日本スキー連盟、各道府県スキー連盟からも、スキー界においても、社会的にも先進性を持って運営されている連盟であり、他に類を見ない考えを示すことこそが本連盟の位置づけを明確にし、スキー界からも社会的にも認知されていくことだと考えています。

スキー界のみならず、社会からの認知度が高まれば高まるほど、本連盟の運営に協力される関係各位が増えることが見込まれ、より良い運営と協力が得られるものと考えています。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

新規事業については、根拠、位置付け、目的及び効果についての議論を踏まえ、理事会として決定したものです。

また、'03~04TEAM JAPAN TAKE OFF 記者発表、SAJの秋季評議員会の公式な場所において発表し、本連盟で議論された内容・意味及び目的を多くの人たちの前に立ち話しをしたことで、その趣旨が認知されてきているところと判断しています。

ところが、風の便りに聞こえてくる話は、意に反することが多く、極めて残念といわざるを得ません。何も風の便りをまともに受けるつもりはありませんが、いい加減で、無責任且つ評論的に吹聴されていることは、本連盟の質の低下を招きかねない要素を含んでおり、重大な問題であるとの認識です。

今の(財)東京都スキー連盟は、(財)全日本スキー連盟、各道府県スキー連盟及び関係者から、大組織の東京という評価を戴いて、尚且つ、その組織力と運営について充分認識され評価されています。

その(財)東京都スキー連盟の長である会長は軽々しく動くものではなく、スキー界を取り巻くこの難しい状況の中、本連盟の仕事に専念することが最優先であると考えています。

物事は事の始まり、経過、結果へと続くものですが、吹聴したり書いたりする者は、都合の悪い「事の始まり」は端折ったり、創作したり、「経過」を歪曲して話したり、書いたり、「結果」だけを捉え、評論し物言いをつける、いい加減で無責任な者の戯言に、会員の皆様が振り回されることのないよう切に願うものです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

もっと真摯にスキー連盟の運営を考え、より良い(財)東京都スキー連盟にしていくことこそが今の執行部に与えられた責務であると思っています。

加盟団体、会員の皆様におかれましては、今シーズンも安全に充分留意され、楽しいスキーシーズンでありますよう心よりお祈り申し上げます。

# SATからSAJへ

2003年11月1日土曜日池袋サンシャインシティ噴水広場でSAJ Team Japan TAKE OFF 2003/2004の記者発表がおこなわれました。

この席上で（財）東京都スキー連盟から（財）全日本スキー連盟へ「トリノ冬季オリンピックにむけてアルペンスキー技術系の強化補助として100万円の寄付」の贈呈式が行われました。1000名を越える観衆から万雷の拍手が起き、数分間なりやみませんでした。又、11月15日（財）全日本スキー連盟の秋期評議員会でも丸山庄司専務理事から寄付の件に関して各県連の評議員に報告がなされ、大きな反響がありました。





## 平成16年度 名誉役員懇親会

平成15年11月13日（木）四谷駅前スクワール麹町に於いて名誉役員懇親会が開催されました。塚本総務本部長の司会で谷会長の挨拶、柴田専務理事の平成15年度経過報告、理事、事務局員の紹介。名誉役員を代表して顧問の辻浦 直さんの挨拶があり、参与の成田隆二さん挨拶のあと田中忠次さんによる乾杯で祝宴が始まりました。祝宴の途中管 秀文さん、阿部雄三さんの挨拶がありました。今回は参助会員の方々も参加していただき盛大な会になりました。渡辺茂副会長の閉会の辞で終了しました。



# 教程改訂・検定改正の概要について

教育本部長 中根 晴一

経済の低迷や価値観の多様化などの影響によるスノースポーツ人口の減少傾向に歯止めが利かない状況が続いております。昨年度におこなわれた教育本部の機構改革により各セッションでの様々な取り組みが始められています。

そのなかで今までの指導活動の内容がハイレベルで技術志向に偏る傾向があり、底辺の普及・振興を妨げていたことに着目し、指導方法や制度上の手続きの見直しがおこなわれました。また、背景として「公認スポーツ指導者制度」と関連を持ちながらの指導者制度が、これに固執せず独自の観点から、将来を見越した方策を検討する考えが示されたことも大きく影響し、実践に即した指導方法や指導者検定・バッジテストの改訂・改正に至りました。

「スキー教程」を整理している現在では、新教程の「技術と指導」に理論編と指導実技編をまとめ、検定編を廃刊し検定要綱をオフィシャルブックに掲載しています。今後も教材関係の整理作業が進み指導現場に即した対応に変化していくことが考えられます。新教程では、改めてスキースポーツの目的、スキー技術の考えやスキー指導の考えを整理し新たな考えを提案しています。教える側が主体である「技術指導」が中心であった現場指導を教わる側が主体となる「学習指導」を状況に合わせて展開していくことを求めています。スキーをする楽しさを引き出し、これを継続させる指導をコンセプトにしています。本年度の研修会では、新たなスキー技術を取り扱う場面はなく様々な指導現場を想定した指導方法の試案や斜面状況やレベルに合わせた技術の検討により個々の指導幅を広げていくことや改正による検定種目の確認などが研修内容となります。研修会は指導方法の伝達講習から現場の指導実態に合わせた新しい指導プログラムの構築の傾向に変化しています。このようななかで指導者の得意分野の専門性を持つことの要望も出ており研修内容に対応する志向別研修の設定を都連の課題として検討していく考えです。

制度上の変更として、「基礎スキー」や「技能テスト」といった用語からくる連盟独特のイメージを「スキー指導者」や「スキーバッジテスト」に改めています。検定制度も“受検しやすい”検定をテーマとして指導員検定では単位制を導入し合格に満たない単位を3年間の期間で取得が可能な制度を設けました。受検が途切れがちな社会人や計画的に取得していく道筋ができたといえます。また、準指導員検定でも種目ごとの合否判定に変更され実技種目の9種目中7種目以上の合格で実技合格が可能となりました。バッジテストとブライズ検定共に種目がシンプルになり講習テストが廃止され、事前講習義務が緩和されより受検しやすくなっています。級別テストでも1,2級での講習テストが廃止され、2級では自己申告による認定制度が導入され受検しやすい環境が整っています。以上、概要になりますがご理解いただき指導現場でのより楽しい指導の展開にご尽力いただくことをお願いいたします。(新制度の詳細はオフィシャルブック参照)

<b>HOTEL Schön Wald</b> ホテル シェーンヴァルト		<b>◆白馬五竜・いいもりゲレンデ内の便利なホテル◆</b>
●料金：（1名1泊2食付き、税別） ホテル/¥8,500～ ロッジ/¥6,500～	オーナーはオーストリア 国家検定スキー教師	ホテルを出ると目の前がゲレンデという最高の立地で、ワンキックでリフトまで行けるチロル風の「ホテルシェーンヴァルト」
●客室：〈ホテル〉17室、〈ロッジ〉13室		〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村飯森
●定員：〈ホテル〉70名、〈ロッジ〉50名 ※但し、休前日・年末年始は別料金、ご相談下さい。 レンタルスキー有り お申込み、お問い合わせは、 ☎ 0261-75-2343 FAX 0261-75-3212	URL : <a href="http://www.hakubagoryu.com/s-wald">http://www.hakubagoryu.com/s-wald</a>	

平成16年度 ●功勞指導員

(下記の方々を全日本スキー連盟へ推薦いたしました)

氏名	クラブNo.	所属団体名	年齢
山下智恵子	No. 13	ブリリアントスキー同人	74
三浦 友三	No. 18	日本アルペンスキークラブ	60
大戸 保男	No. 21	東京都庁体育会スキー部	61
河内 秀人	No. 25	豊島区スキー協会	60
森田 清博	No. 41	ホホワイトベアークラブ	60
金澤 泉	No. 49	三鷹市スキー連盟	60
澤 正樹	No. 49	三鷹市スキー連盟	60
寺西 馨	No. 70	渋谷区スキー連盟	62
佐々木 倫	No. 73	ライネススキークラブ	66
小野塚邦夫	No. 87	モダンスキークラブ	65
向原 敬騎	No. 261	ポールスタースキークラブ	64
鷹松 繁昭	No. 266	コンガリースキークラブ	61
三浦 馨	No. 361	クラウンスキークラブ	64
小須田義治	No. 416	スノーアルファスキークラブ	68
板垣 和男	No. 443	ナトゥーア・シー・クルップ	61
西村 志朗	No. 482	コパン・ド・スキー	61
吉田 幸弘	No. 542	セカンドウインドスキークラブ	65
中野 忠彦	No. 570	多摩ニュータウンスキークラブ	77
小野塚克治	No. 87	モダンスキークラブ	72
立崎東紀男	No. 309	日本エイトマンスキークラブ	60
椎林 俊昭	No. 309	日本エイトマンスキークラブ	64
市川 敦美	No. 402	T. P. Sクラブ	69

平成16年度 ●功勞準指導員

氏名	クラブNo.	所属団体名	年齢
中島 文夫	No. 155	ヌプリスキー同人	74
藤本 勝久	No. 80	武蔵野市スキー連盟	61
興 哲也	No. 297	大田区役所スキー部	61
小林 康行	No. 385	スキーグループホホワイトナイツ	60
岩下 栄子	No. 163	文京区スキー連盟	61

平成16年度 ●名誉検定員

氏名	クラブNo.	所属団体名	年齢
板垣 和男	No. 443	ナトゥーア・シー・クルップ	61

平成16年度 ●功勞パトロール

氏名	クラブNo.	所属団体名	年齢
小林 康行	No. 385	スキーグループホホワイトナイツ	60

平成16年度 ●ドクターパトロール

氏名	クラブNo.	所属団体名	年齢
稲葉 泉	No. 427	アドベンチャーファミリースキークラブ	49



## 加盟団体紹介

### 「活動分野を更に広く」 412 羽村市スキー連盟 会長 齊藤 利明

当スキー連盟の前身は1959年、羽村町教育委員会主催のスキー教室が行われ、その後数回開催されたスキー教室により、羽村町民の間にも、スキー愛好者が増加してきました。1963年、羽村町体育協会が創立されたのを契機に、「羽村町スキー会」が誕生し、それがスキー連盟創設のスタートでした。初代会長粕谷優氏（1963～1966）二代目竹内幸平氏（1967～1977）三代目中野恒雄氏（1978～1998）のもとで、着実な連盟運営が為されてきました。1978年、SAJの目的でもある「スキーの普及及び振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与する」を念頭に、市民の心身の健全な育成と向上、そして親睦の輪を広げるべく、小平市スキー連盟を推薦紹介団体として、SATに加盟致しました。全日本に認知される区郡市町の地域スポーツ団体「羽村町スキー連盟」として発足し、加盟して25周年になります。現在は市制により、羽村市スキー連盟となっています。都連加盟時、正指導員齊藤氏1人でしたが、現在では正指導員14名、準指導員16名おります。

最近の当連盟行事の事業では、「青少年へのスキー普及」「より高度、ハイレベルなスキーへの挑戦」「競技スキーの楽しさへの展開」そして「生涯スポーツとしてのスキーへの係り」の四つに重点をおいて活動分野を広げております。1999年からホームページを開設しています。URLは<http://hamura-ski.com/>です。そこに当連盟の理念や活動内容を掲載しております。是非ご覧下さい。



### 安全で楽しいスキーを 416 スノーアルファスキークラブ 会長 小須田義治

スキーをはじめたのが、当時昭和30年代は山スキーがスキーの主流とおもって登山をしながら楽しんでいました。しかしゲレンデのスキーを楽しむを知ってから昭和46年に山仲間を中心にスキークラブを作ったのが スノーアルファスキークラブの前身です。都連に加盟したのが昭和53年ですからスキー人生は合わせて40数年以上となりました。山仲間を中心としたスキークラブも有資格者が少しずつ増えてきましたが、当スキークラブは楽しむことが優先で今日に至っている次第です。こぢんまりとしたクラブであって息の長い安全で楽しいスキーをすることがモットーとしています。しかしながら昨今のような社会の変遷でクラブ員の減少が悩みの種となっております。

これからのスキーの在り方について共通に云えることは、スキーは自然で楽しむ生涯スポーツであること声を出して呼びかけ、年少から中高年までいつまでも楽しめることを心掛けてスキークラブ作りをしている昨今です。年少者から中高年まで幅広いスキー仲間のクラブがいついつまでも継続し続ける事が、わがスキークラブの使命としてはげみ、がんばっていききたいと念じています。またスキーを通して知り合った仲間達とも大切にして行きます。年齢に関係なく仲間と親睦を計りこれから自然とスキーを楽しむ人々をわがスキークラブは歓迎しております。



### 417 カバタスキークラブ 会長 下野 富昭

私達のクラブは、昭和54年6月に会長の<sup>かばた</sup>下野先生ご夫妻の教え子（会長ご夫妻は高校教諭です）が「スキークラブをつくりたい」との声から、下野先生を会長に設立しました。会長が所属している都連クラブ番号1番の東京アマチュアスキークラブに紹介団体として推薦いただき、昭和54年9月に417番目のクラブとして都連に加盟し以来24年間にわたり活動しています。主な活動場所は、志賀高原ジャイアントスキー場を中心に講習会等を行っています。行事の中で特筆すべきは、クラブ設立前昭和44年に下野会長がゴルフのハンデキャップルールをスキー競技に取り入れて始めた大会です。技術差をタイムに換算し、誰でも優勝のチ

チャンスのある楽しめる大会です。今では同じようなルールを採用しているスポーツは多くありますが、時代を先取りした大会ではないかと思えます。この大会もクラブに引き継がれクラブ内競技会として36年間休むことなく連綿と続いています。また、近年の活動では、オフシーズンにフルマラソンやトライアスロンへの挑戦する会員が増え、冬の行事ばかりでなく、1年を通してスポーツを楽しんでいる人が多くいます。今後も会長とともに生涯スポーツとして、自然の中で多様な楽しみ方を持つスキーを通して、会員皆でクラブを運営していきます。(文責 小山敦子)



2003クラブ三月講習会



1988.6.19 創立10年  
カバタ杯20回開催記念パーティ

## 418 ホワイトスタースキークラブ 代表 畷川 幸一

1979.4.11スキーに対し同じ目標と夢を持っていた仲間の白石、星の両名が発起人となり、東京深川で意気のあった仲間10人程が集まりスキークラブの設立と将来を語り合ったのは始まり、2004.4には25周年を迎えることになりました。当時20～30代の好青年も、社会の中堅をになう年代となり、仕事、スキーにと長い付き合いとなります。

クラブの名称は、至って単純で、白石のホワイト十星のスター=ホワイトスター（別にクナイスルを意識はしてません）に即決しましたが、都連加盟にあたり、如何にも有りそうな名称で登録済みか心配でしたが、以外にすんなりと加盟登録できました。（ホワイトがつくのは多いようでした）スキー全盛の時代でしたので参加者も多く、賑やかなスキー行事が続きました。スキーを通じカップルもでき、結婚された会員、参加者の方もいるようです。最近は志向の多様化、スキー離れ、参加者が少ない行事も多くなりましたが、少数ながらも濃いレッスンが出来るので参加者からは好評です。また、温泉とスキーなどの様に目的別スキー行なども計画しています。オフ行事は、昨年までは毎月ザウスでの練習会をやっていましたが、そ代わりにインラインスケートを取り入れクラブ員の交流と技術向上を図っています。他にも、ゴルフコンペ、旅行などいろいろと企画しています。

設立から続いている仲間、入ってくる若い仲間、クラブの目的に添って、技術のレベルアップ、親睦行事も含め、スキーを通じいつまでも楽しく続けていきたいと思えます。



## 421 チームヤーカン 会長 工藤 久嗣

わがチーム・ヤーカンは、昭和55年創設以来、細く長くをモットーに一貫して基礎スキー技術のレベル・アップを目標にしてきました。現在、会員数34名で、他のスキークラブに比べて会員数も少なく、活動としても地味な方ではないかと思えますが、指導員5名準指導員4名を擁し、彼らを中心にスキー技術の研鑽に務め、会員個々のレベルは見劣りしていないと自負しています。昨今のスキー界全体の傾向と同じく、最近やや、会員の年齢も高齢化していますが、スキー技術だけは若いと皆自負しています。とはいえ、年齢構成は10代（会員の息子、娘！）20代（会員の教え子…笑）の会員から、60代（某有名スキーヤーに比べればまだまだ！？）までと幅広く、いったんゲレンデに出しまえばジェネレーションギャップなんぞどこ吹く風、互いに切磋琢磨しながら気さくに楽しくかつ、真面目に滑っています。主な活動としては、総会（10月）、及び納会（4月）、シーズン中土日祝日を利用した月1～2回のクラブ合宿などを実施しており、アフタースキーも充実しています。ここでも世代を超えたスキー談義をはじめ、個々の人生観を語りあひながらの交流は、落ち着いた中にもどこかスキーに対する情熱といったものを感じられる、なかなかの雰囲気スキー合宿です。このようにとにかくアットホームなクラブです。ホームページも開設されています。どうぞ1度覗いてみてください。心よりお待ちしております。(文責 田中哲郎)

<http://homepage2.nifty.com/skiteamyahkan/top-page.htm>

★宿泊のお問い合わせは★

ホテルニューダボス  
〒386-2201 長野県小県郡真田町菅平高原  
TEL 0268(74)2066 FAX 0268(74)2711  
<http://www.new-davos.com>  
<mailto:web@new-davos.com>



各種行事会場になる  
裏太郎ゲレンデ内のホテルです

## 信州 菅平高原

菅平高原東京都スキー連盟受入宿舍会所属・都連公式サポートの宿



# ホテルニューダボス ホテル田沢館



菅平高原は、今年も最高のゲレンデ  
コンディションで皆様をお迎えいたします！  
たくさんのイベントで皆様をお待ちいたしております！

菅平でのお土産は  
ホテル直営土産品店

しゃくなげ



日の出ナイターゲレンデ直近  
田沢館は都連の皆様を応援  
いたします！



★宿泊のお問い合わせは★

ホテル田沢館  
〒386-2201 長野県小県郡真田町菅平高原  
TEL 0268(74)2318 FAX 0268(74)1333  
[http://www.d6.dion.ne.jp/~h\\_tazawa](http://www.d6.dion.ne.jp/~h_tazawa)  
[mailto:h\\_tazawa@d6.dion.ne.jp](mailto:h_tazawa@d6.dion.ne.jp)



**とつても 晴れ晴れ!**

**Hare** 菅平高原  
 ハーレスキーリゾート  
 長野県小県郡真田町菅平高原  
 ☎ 0268-74-2137

Ski & Snowboard Resort

カップ・トロフィー  
 バッジ・メダル  
 楯・キーホルダー  
 各種記念品・製造卸

株式会社 渋澤<sup>キ ショウ</sup>徽章製作所  
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-6  
 Phone:03(3264)4238 Fax:03(3264)4260

あいおい損保の自動車保険

**安心満載**

安心満載は、「最上級の補償」と「充実したサービス」をパッケージにした保険商品です。

**人身事故のときの不安解消**

**365日お客さま訪問サービス**

●人身事故の際は、3日以内にお客さまを直接訪問し、精神的不安を解消します!

**業界トップクラスの事故対応**

**損害サービス拠点全国228カ所**

●約3,700人の経験豊富な専門スタッフが、親切・丁寧に対応します。

「安心満載」ならではの2つの無料サービス、いずれかをお選びいただけます。

ロードアシスタンスサービス

レッカー専用急行サービス

損害賠償交渉サービス

OR

（いずれかを選択）

クルマと住まいのサービス

レッカーサポートサービス

住まいの現場急行サービス

あいおい損害保険株式会社 本社 〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 TEL03(5424)0101 (大代表)

# 世界の舞台がライバルだ。

幾多ものチャレンジを重ね、さらなる進化へ。ミズノ・スピリッツは、いつも闘う選手とともに。



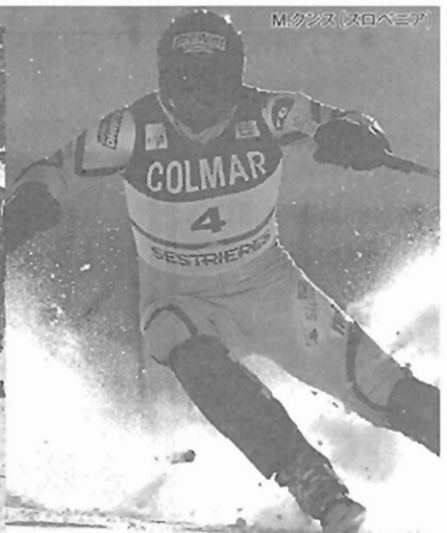
J.コステリッチ (クロアチア) I.コステリッチ (クロアチア)



CROATIA



スロベニア男子ナショナルチーム



M.クジス (スロベニア)

SLOVENIJA



SAJ15承認第0052号



SAJ15承認第0053号

全日本アルペンチーム

JAPAN

ミズノは、全日本ナショナルチーム・クロアチアナショナルチーム・スロベニア男子ナショナルチーム  
公式ユニフォームのオフィシャルサプライヤーです。



# GALA YUZAWA SNOW RESORT

2003

12月12日(金)  
OPEN予定

## 天然温泉SPAガーラの湯

### 有資格者リフト券無料!

一般の方を同伴された、指導員・準指導員の皆様は、リフト料金が無料となります。  
同伴者は20%OFF。ライセンスをインフォメーションカウンターにご提示ください。

### '04シーズン各種イベント・大会開催予定

- ★ **トップスキーヤーズレッスン** (デモンストレーター、トップスキーヤーによる1日単位のレッスン) 12月~4月
- ★ **目指せ本選!!技術選CAMP** (地区予選前のレベルアップキャンプ) 1月  
コーチ: 全日本デモンストレーター強化委員・デモコーチ 森信之
- ★ **フリースCAMP** (テクニカル、クラウンを受験する方のための1日単位のキャンプ) 4月1・2日(木・金)  
コーチ: SAJナショナルデモンストレーター 里吉敏章
- ★ **ポールCAMP** (世界を代表するアルペンレーサーによるポールキャンプ)  
佐々木 明 4月10・11日(土・日)  
皆川賢太郎 4月17・18日(土・日)
- ★ **MOGUL CUP** (全日本出場者、公式戦決勝出場者を除く) 3月14日(日)
- ★ **GALA CUP** (男女年齢別GSL) 3月21日(日)
- ★ **マスタースCUP** (45歳以上男女GSL) 3月22日(月)
- ★ **スノーボードCAMP** (様々なニーズに対応したキャンプを開催予定)
- ★ **スキーこどもの日** 12・1・2・3月の第3日曜日は小学生のリフト料金は無料となります。



GALA  
JR東日本グループ

## GALA湯沢スキー場

株式会社 ガーラ湯沢 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢字茅平1039-2

TEL025-785-6543 <http://www.gala.co.jp>



尾瀬岩鞍は  
ホワイトワールド尾瀬岩鞍へ。  
2003.12/13 sat  
GRAND OPEN

“スノーボードOK!”

OZE-IWAKURA 四季の森 ホワイトワールド 尾瀬岩鞍 尾瀬開発株式会社  
〒378-0412 群馬県利根郡片品村土出2609  
Tel.0278(58)7131 Fax.0278(58)7385

<http://www.oze-iwakura.co.jp/>



東京都スキー連盟の皆様へ

# グリーンピア津南

早めのシーズンインで春までばっちり滑れちゃう

お任せください！！スキーが目的・合宿場所を探している・競技会場がない・講習会やりたいけど  
宿探すの大変、準備・設営が大変、コース整備が大変、そんな悩みの皆様に  
プライベートゲレンデのグリーンピア津南は心配無用。  
まずは 下記へアクセスを!!

100万坪のリゾートランド グリーンピア津南

<http://www.green-pia.com/tunan/>

お得情報満載  
スキーシーズンはもちろんグリーンシーズンも充実

- 団体宿泊・合宿・シーズンオフトレーニングご相談下さい。
- 毎年クロスカントリースキーフェスティバルの会場にも  
使用されております。
- Course Guide  
標高 最上部 965m 最下部 650m 標高差 315m  
平均積雪量 340m・最大積雪量 420m  
斜面レベル構成 初級 40% 中級 30% 上級 30%  
最長滑走距離 最大 2,100m
- ホテル屋内施設  
収容 529 名(和室・洋室)  
温水プール・ボウリング場・屋内体育館・卓球  
2種類の泉質の異なる2ヶ所の温泉(団体貸切可)
- グリーンシーズン屋外施設  
テニスコート 13 面・多目的グラウンド・サイクリング  
屋外プール・ゴルフ練習場・グラウンドゴルフ  
ローラーリュージュ・ランドカー・パターゴルフ・ゴーカート  
フィッシングパーク・アスレチック

- インターネットからお問い合わせ可能です。
- お問い合わせ先 〒949-8313 新潟県中魚沼郡津南町秋成  
グリーンピア津南 予約デスク 電話0257-65-4611
- 団体宿泊・合宿などのご相談は 担当 上村まで

スキーパック  
大人お一人様1泊2食リフト券付  
12,000円～



ゴールデンウィークまで雪有り  
ゲレンデまで徒歩0分

# 斑尾高原スキー場

www.madarao.jp

〒389-2257長野県飯山市斑尾高原  
tel0269-64-3214



## 快雪！良雪！遊雪！

モーグル、ボード、レーシング、充実の専用コース。そしてこの冬、新たに…

### キッズエリア誕生!

「動く歩道」「専用レストラン」に「遊覧雪上車運行」

## 03-04 Winter

# 斑尾

M A D A R A O

#### ROAD ACCESS

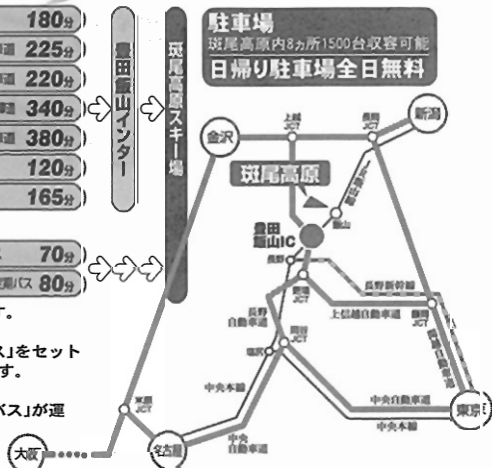
東京	岡谷自動車道→上信越自動車道	180分
東京	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	225分
名古屋	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	220分
大阪	名神自動車道→中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	340分
大阪	名神自動車道→北陸自動車道→上信越自動車道	380分
新潟	北陸自動車道→上信越自動車道	120分
金沢	北陸自動車道→上信越自動車道	165分

#### TRAIN ACCESS

東京	長野新幹線	79分	長野	急行バス	70分
名古屋	中央本線	175分	飯山	飯山線+定期バス	80分

※長野⇄斑尾、急行バスが運行されます。  
詳しくは、お問い合わせを。  
※東京方面からは「新幹線」と「急行バス」をセットにしたお得なチケットも発売されます。  
詳しくは、JR東日本の各窓口へ。  
※「東京」「名古屋」「大阪」からは「直通バス」が運行されます。  
詳しくは、お近くの旅行代理店へ。

**駐車場**  
斑尾高原内8カ所1500台収容可能  
日帰り駐車場全日無料





いちばん幸せな冬。

## 南関東ブロックスキーマスターズ大会

### 大会コース練習会

- 日程／1月23日(金)
- 受付／8:30 ゴールハウス(大沢チロル)2F
- 開始／9:30～
- 参加料／2,000円(ゼッケン交付) ※リフト券代別

**JOETSU  
KOKUSAI**

上越国際スキー場／ホテルグリーンプラザ上越  
〒949-6431 新潟県南魚沼郡塩沢町樺野沢112-1 TEL (025) 782-1028  
<http://www.jkokusai.co.jp/>

  
HOTEL GREEN PLAZA  
JOETSU



## 東京都スキー連盟の皆さまへ

全国に広がるリゾートのプリンスホテルでは、  
東京都スキー連盟の皆さま方に特別プランをご用意いたしました。  
ご家族、ご友人との旅行などにぜひご利用ください。

皆さまのお越しをお待ちいたしております。

# 『スキー』『ゴルフ』『プリンスホテルの宿泊』 がしたい!



## www.kokudo.co.jp/keiyaku

### お得な情報が満載です。

特にスキーシーズンにはスキー場割引券を出力・ご利用になれます。  
もちろんゴルフプレーやご宿泊も魅力的な料金です。

※インターネットの他にも、詳細パンフレットをご用意いたしております。ご希望の方は東京都スキー連盟まで。

●お問合せ・ご予約は

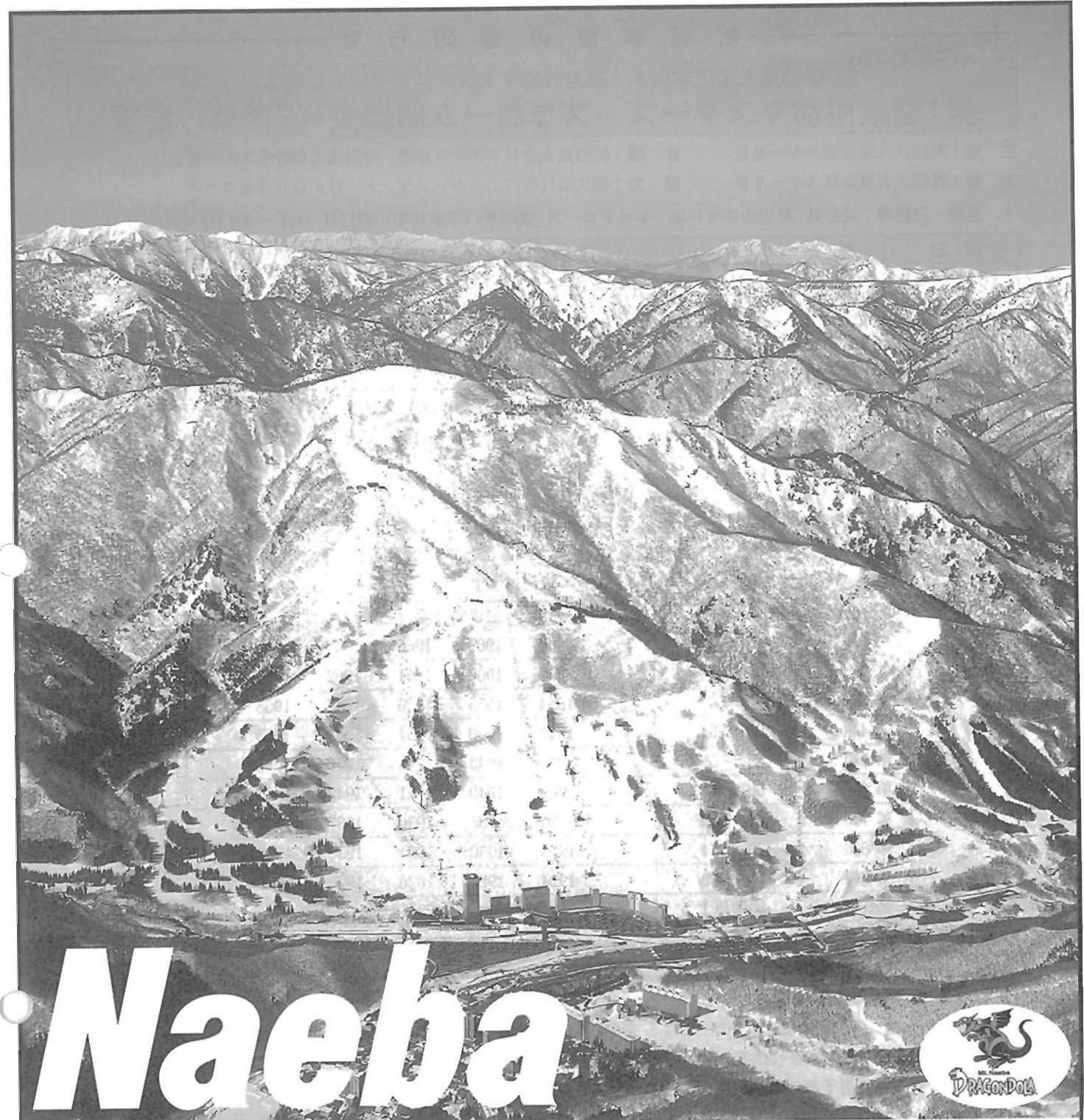
**コクド予約係 TEL. (03) 3498-8181**

●ご予約受付時間=平日10:00~17:00 土曜日10:00~14:00

施設一覧(一例)

苗場プリンスホテル、軽井沢プリンスホテル、軽井沢千ヶ滝温泉ホテル、  
万座プリンスホテル、万座高原ロッジ、嬬恋プリンスホテル、志賀高原プリンスホテル、水上高原プリンスホテル、  
大磯プリンスホテル、箱根プリンスホテル、川奈ホテル  
軽井沢72ゴルフ、嬬恋高原ゴルフ場、水上高原ゴルフ場、大箱根カントリークラブ、箱根湯の花ゴルフ場、  
箱根くらかげゴルフ場、箱根園ゴルフ場、川奈ホテルゴルフコース、久遼カントリークラブ、  
武蔵丘ゴルフコース、新武蔵丘ゴルフコース、おおむらさきゴルフコース、  
西武園ゴルフ場、吉井南陽台ゴルフコース

# KOKUDO



# Naeeba



●サークル活動・合宿・各種大会など、ニーズに合わせて強力にサポートいたします。

**関越エリア**

苗場スキー場、浅貝ゲレンデ、三国スキー場、  
かぐら・みつまた・田代スキー場、湯沢中里スキー場、  
土樽スキー場、六日町八海山スキー場、  
小千谷山本山高原スキー場、水上高原スキー場

**上信越エリア**

軽井沢プリンスホテルスキー場、  
軽井沢スケートセンタースノーボードパーク、  
万座温泉スキー場、表万座スキー場

志賀高原焼額山スキー場、ごりん高原スキー場、  
妙高杉ノ原スキー場、燕温泉スキー場

**東北エリア**

諺ヶ沢スキー場、雫石スキー場、千畑スキー場、  
森吉スキー場、阿仁スキー場

**北海道エリア**

真駒内スキー場、深川スキー場、富良野スキー場、  
糠平温泉スキー場、ニセコ東山スキー場、  
函館七飯スキー場、津別スキー場

●お問合せ・ご予約・資料のご請求は  
コクド営業部営業三課 TEL.03-3400-8135

各スキー場の情報をご覧いただけます。  
www.princehotels.co.jp/ski

財団法人全日本スキー連盟公認マスターズポイントレース  
**第1回東京都マスターズ・スラローム競技会（2連戦）要項**

主 催：財団法人東京都スキー連盟 後 援：財団法人全日本スキー連盟 財団法人長野県スキー連盟  
 主 管：財団法人東京都スキー連盟 協 力：株式会社野辺山スポーツランド 株式会社帝産ロッヂ

1. 会場・日程等 長野県 野辺山スキー場・レッドコース 2004年（平成16年）2月1日（日）～2月3日（火）

期 日	時 刻	競 技	会 場
2月1日（日）	20時00分	開会式、引き続き第1戦チームキャプテンミーティング	帝産ロッヂ・体育館
2月2日（月）	9時30分	スラローム競技 第1戦（女子組・男子組）	レッドコース
	16時00分	第2戦チームキャプテンミーティング	スキー場レストラン2F会議室
2月3日（火）	9時30分	スラローム競技 第2戦（女子組・男子組）	レッドコース

2. 競技規則 最新版競技規則及びマスターズ競技規則に準じて実施するが、本大会の為の特別ルールを定める場合がある。  
 ＊スタート順は女子第10組から第1組、男子第10組から第1組の順とし、各組内では高齢者よりの生年月日順とする。

3. 参加資格・組別（受付定員：両日とも男女合計約250名）

- (1) 東京都スキー連盟2004年会員登録、及び競技者登録を完了しており、傷害保険に加入しているもの。
- (2) 健康診断を受けて、健康であることが証明された者であること。（診断書の提出は不要です。）
- (3) 大会会長推薦者 ＊この組別はFIS国際マスターズ規程に準ずる。

組 別	年 齢	生まれた年（西暦）				
第1組	35～39	1964	1965	1966	1967	1968
第2組	40～44	1959	1960	1961	1962	1963
第3組	45～49	1954	1955	1956	1957	1958
第4組	50～54	1949	1950	1951	1952	1953
第5組	55～59	1944	1945	1946	1947	1948
第6組	60～64	1939	1940	1941	1942	1943
第7組	65～69	1934	1935	1936	1937	1938
第8組	70～74	1929	1930	1931	1932	1933
第9組	75～79	1924	1925	1926	1927	1928
第10組	80歳以上	1923年以前				

4. 参加料 第1戦・第2戦とも 各5,000円（＊参加料は返却致しません。）

5. 参加申込 様 式：本大会所定の参加申込個人票

期 間：平成15年12月9日（火）～平成15年12月20日（土）の午後3時まで。

場 所：東京都千代田区麹町4-5 第6麹町ビル551号 東京都スキー連盟事務局

（日、月、祝祭日休業。現金取り扱いは10時～15時。ただし、12時45分～13時45分はお昼休みです。）

6. 表彰 女子組、男子組の各組1位～6位までに賞状を授与する。

7. 大会本部 帝産ロッヂ(大会期間中) 〒384-1305 長野県佐久郡南牧村野辺山 Tel：0267-98-2861 Fax：0267-98-2866

8. 宿泊申込 各自手配をお願い致します。→野辺山観光案内所 Tel：0267-98-2091

9. その他 ① 出場選手が競技中に傷害を受けた場合、主催者は応急対応のみを行うが、以後の責任は負わない。② 本競技会は、財団法人全日本スキー連盟・マスターズポイント対象レースですので、本年度のS A J会員登録並びにマスターズ競技者登録が完了していれば、スラローム・ポイント対象レースになりますので、該当者は申込個人票にマスターズ競技者番号を必ず記入下さい。③ 今回が初のS A J公認マスターズスラローム競技会併催となりますので、S A Tポイント算出に当たってはシーズン終了後にミニマムペナルティ等を考慮した上で取扱いの予定です。

編集者

委員長 塚 本 哲 夫  
 副委員長 花 田 知 之  
 編集委員 三 瓶 一 男 蒔 野 秀 治 海老沢 晃 土 屋 東 明  
 矢 島 かおり 伊 藤 裕 子 渡 辺 里 美 打 道 隆  
 加 賀 陽 子 小 出 千 恵 子 村 山 真 三

